

# QUICK-D CARBO mini

## 移動式乾燥ヒーター

### 品番

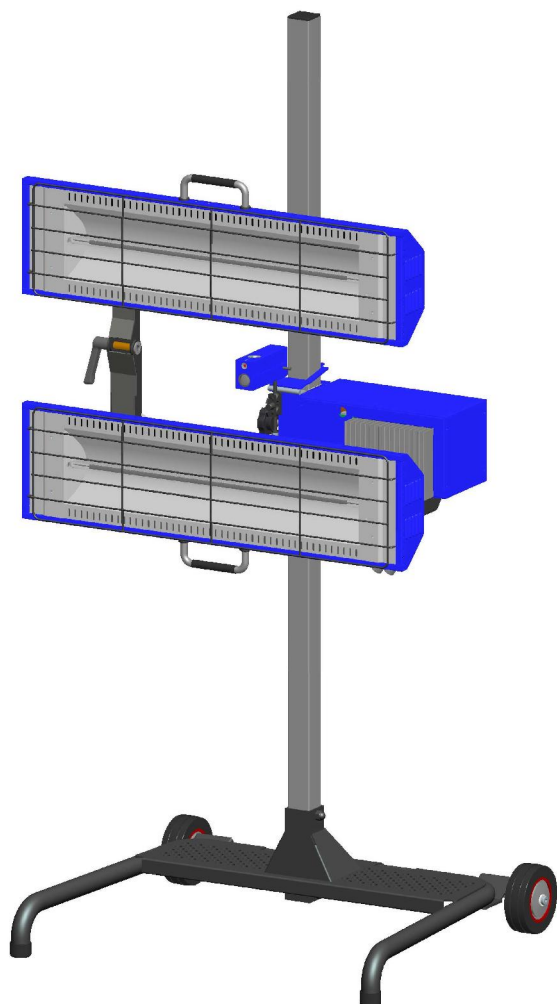
KDH-C2-100 (100V)

KDH-C2-200 (200V)

### 取扱説明書

- この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

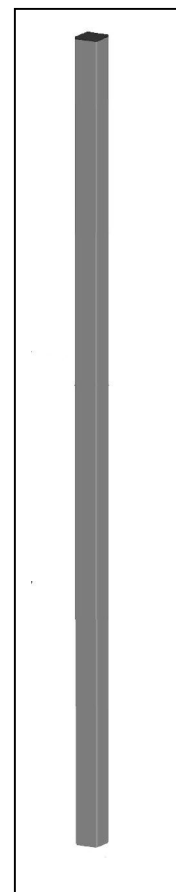
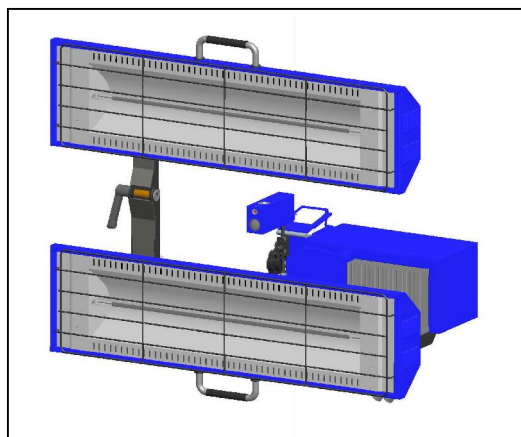
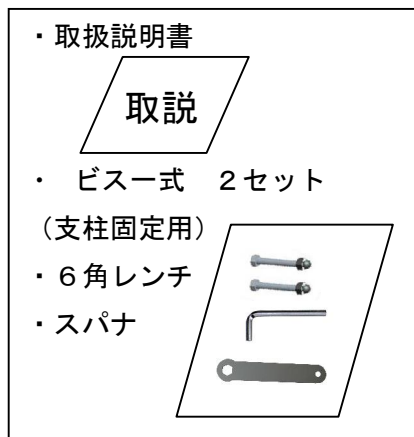
This appliance is designed for domestic use in Japan  
Only and cannot be used in any other country.



もくじ	ページ
梱包内容・組立方法	1
安全上のご注意	2～3
各部のなまえ	4
記憶された時間と温度で 運転する方法	5
各コースの時間と温度を 記憶させる方法	6
一時的に時間と温度を記憶 させて使用する方法	6
本乾燥のみの運転方法	7
使用前の準備	7～9
使用上の注意	9
故障かな?と思ったら	9～10
表示部のエラー表示	10
本体仕様	11

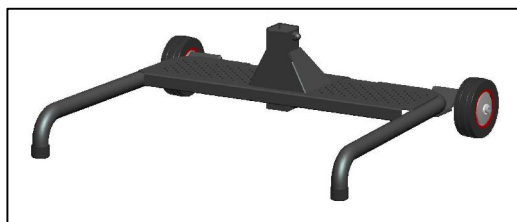
# 梱包内容・組立方法

1. 梱包を開いたら、組立前に内容物を確認ください。



ベース組立

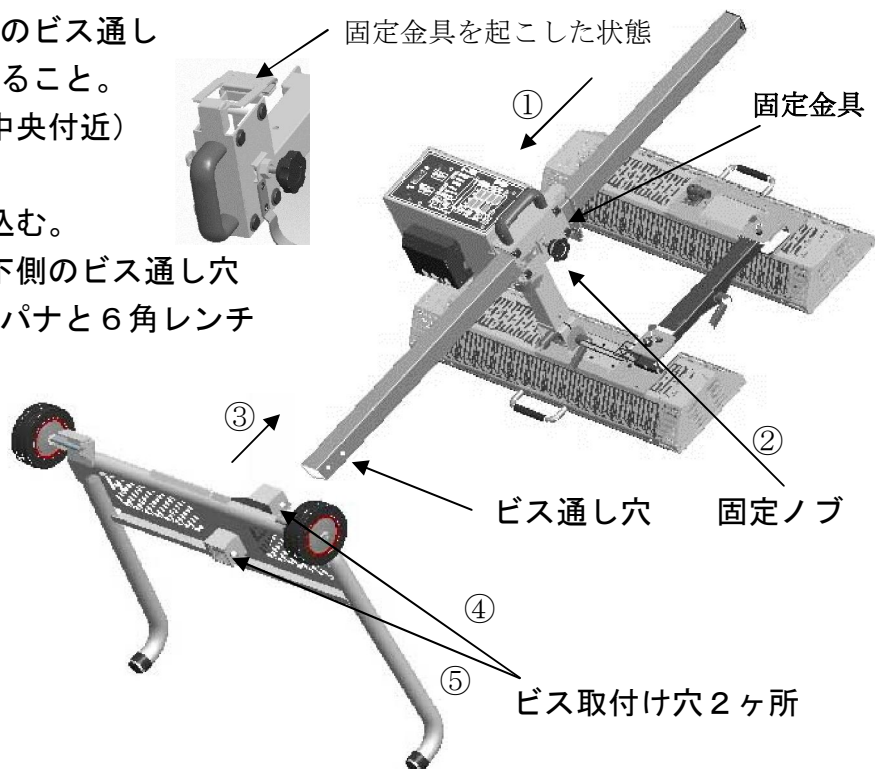
バンク・コントロールBOX組立



支柱組立

## 2. 組立方法

- ① 固定金具を起こした状態で支柱組立をバンク・コントロールBOX組立の中央部の角穴の中に入れる。この時下側のビス通し穴をサイド側にして挿入すること。
- ② 固定ノブで適当な位置（中央付近）に固定する。
- ③ ベース組立を支柱にはめ込む。
- ④ ベース組立と支柱組立の下側のビス通し穴を合わせてビスを通し、スパナと六角レンチで締めつけて固定する。  
(丸ナット側にばねワッシャとワッシャ1枚、六角レンチ側にワッシャ1枚をいれる。)
- ⑤ 同じ要領でもう一箇所も固定する。




# 安全上のご注意

必ずお守りください






ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

- この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

 **警告**：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

 **注意**：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

- 本文中の絵表示の意味です。

 は、してはいけない「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 分解禁止	 めれ手禁止
	 水ぬれ禁止	 接触禁止	 水場使用禁止
 は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	 必ず行う	 さし込みプラグを抜く	

## 警告

3相交流200V以外では使用しない

さし込みプラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む。また、アース端子のあるコンセントを使用する。



- 火災・感電の原因となります。

設置は取引先に依頼する



- 不完全な設置は、転倒・感電・火災・やけどの原因になります。

分解や修理をしない

改造しない。また、修理技術者以外の人には、分解や修理をしない。



- 火災・感電・けがの原因となります。修理は設置した取引先にご相談ください

コードが傷んだときは使用しない

コードやさし込みプラグが変形・変色・損傷している、コードの一部やさし込みプラグがいつもより熱い、コードを動かすと通電したり、しなかったりする、また、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しない。



- 火災・感電の原因になります。

ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない



- 感電やけがをすることがあります。

屋外など水のかかる場所に設置しない



- 漏電・感電の原因になります。



## 警告

### コードを乱暴に扱わない

コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったりしない。  
また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。

- コードが破損し、火災・感電の原因となります。



### 危険物を置かない

本体の近くにスプレー缶や危険物を置いて使用しない。



- 熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。

### 人のいないところで使用しない



- 過熱して火災になる恐れがあります。

### 異物を入れない

本体の穴やすき間にピンや針金などを入れない。



- 感電や異常動作してけがをすることがあります。



## 注意

### お手入れは本体がさめてから



- 感電ややけどの原因となります。

### 高温部に触れない

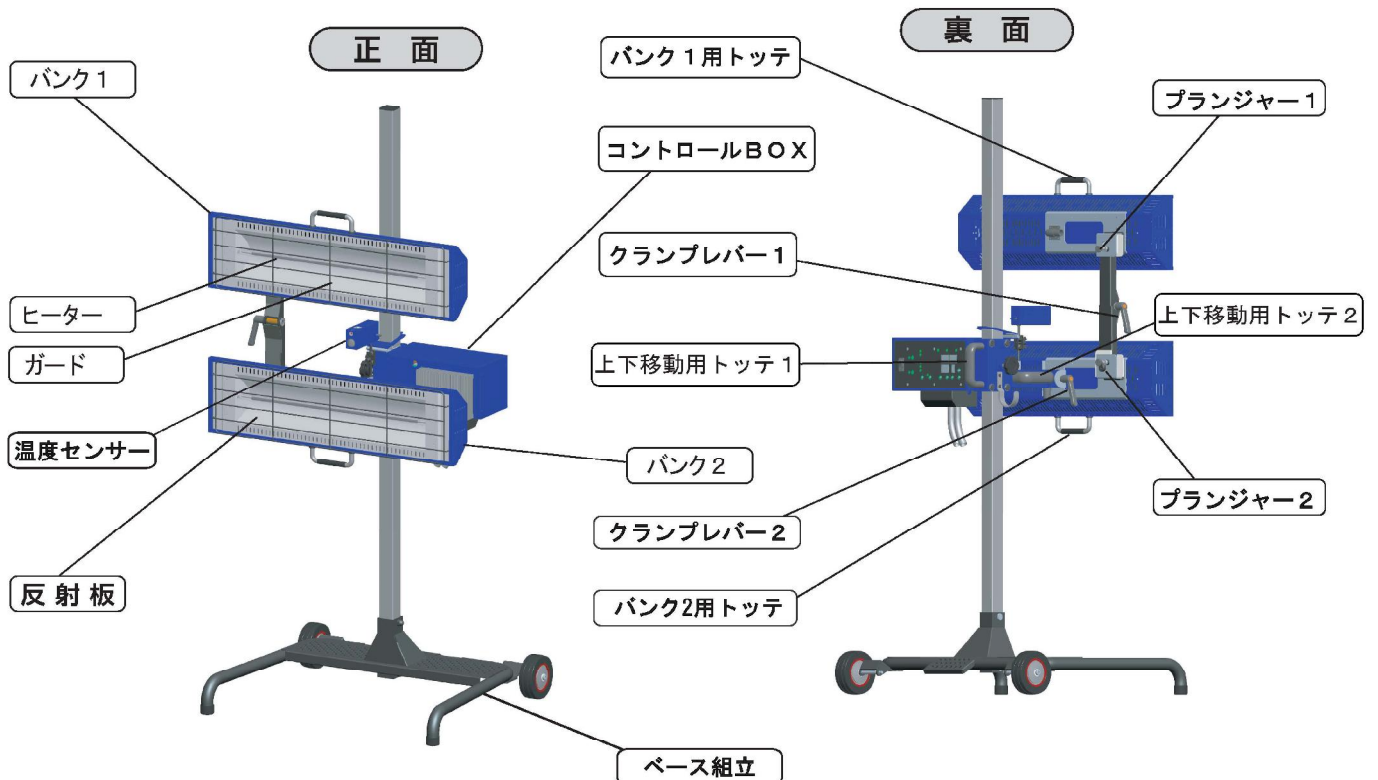
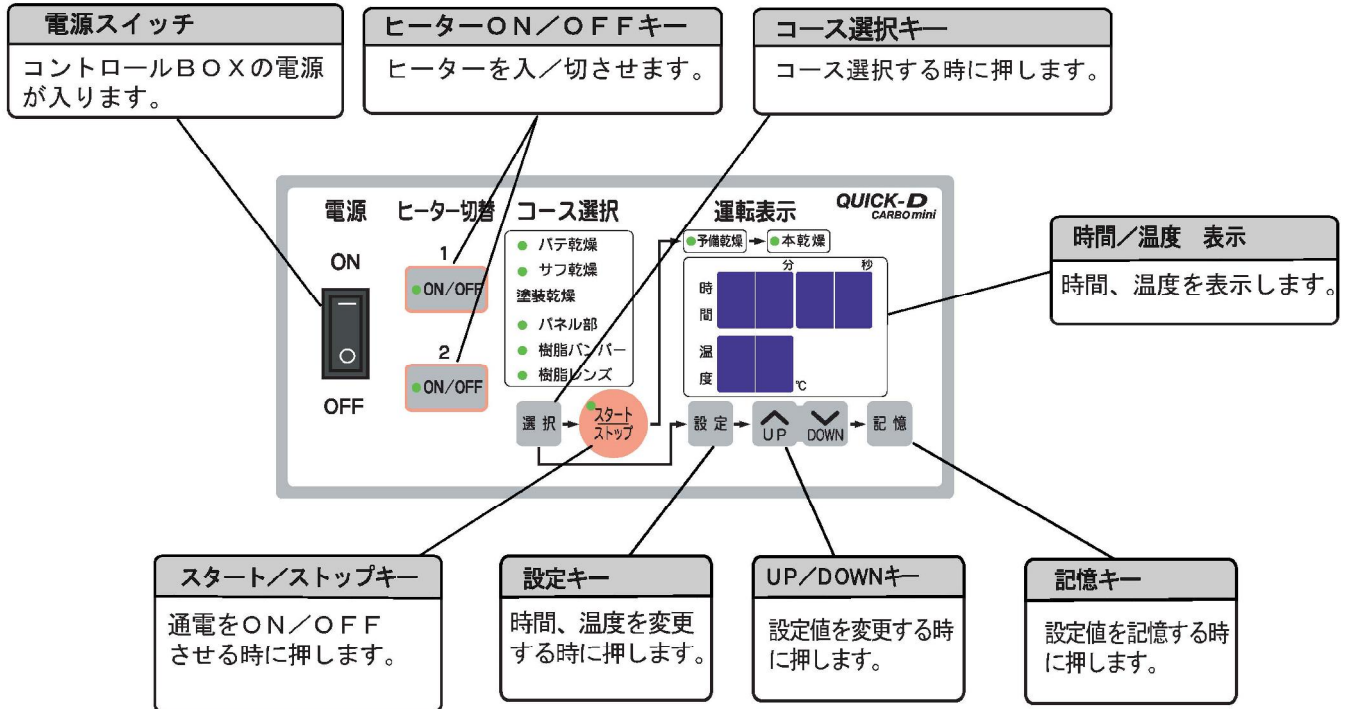
使用中や使用後しばらくは本体上部・前面などの高温部に触れない



- やけどの原因となります。

# 各部のなまえ

## 操作部



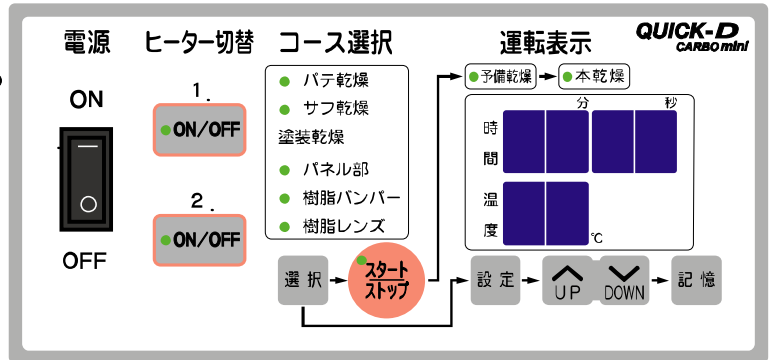
# 記憶された時間と温度で運転する方法

## 1 電源スイッチ を入れる。

電源スイッチをONにすると、現在の設定を表示します。

- ①通電するヒーターのLEDが点滅します。
- ②選択されているコースのLEDが点灯します。

③予備乾燥のLEDが点滅し、予備乾燥の運転時間とコントロールする温度を表示します。



## 2 ON/OFFキー でヒーター選択する。

スタートさせるとLEDが点滅しているヒーターが通電します。ON/OFFキーを押す度にLEDが点滅、消灯を繰り返しますので通電させたいヒーターのON/OFFキーを押して選択します。

## 3 選択キー でコースを選択する。

選択キーでコースを選択します。コース選択はパテ乾燥→サフ乾燥→塗装乾燥3種類（パネル部、樹脂バンパー、樹脂レンズ）の5コースを選択することが出来ます。選択キーを押す度にLEDが移動して選択するコースを示します。この時それぞれのコースで設定されている運転時間、コントロール温度を表示します。（各コースの運転時間、コントロール温度が別々に設定可能です。）

※ 出荷状態ではどのコースも同じ設定内容（時間、温度）になっています。

### 出荷時の設定

予備乾燥時間：10分	本乾燥時間：30分
予備乾燥温度：40℃	本乾燥温度：70℃

## 4 スタート/ストップキー でスタートする。

スタート/ストップキーで通電をスタートします。スタートすると点滅していたLEDが点灯に変わり、デジタル表示が設定した運転時間と対象物の温度に切り替わります。設定した温度に到達すると、時間表示が設定した運転時間から残り時間に切り替わり秒単位でカウントダウンを始めます。途中でストップしたい場合は、もう一度スタート/ストップキーを押すことで止めることが出来ます。（通電を止めるとコースを中止して運転前の状態に戻ります。）

## 各コースの時間と温度を記憶させる方法

(電源スイッチをOFFしても記憶します。)

### 1 設定キー で変更したい時間または温度を選択する。

設定キーを押すと予備乾燥の時間点滅→予備乾燥の温度点滅→本乾燥LED点滅→本乾燥の時間点滅→本乾燥の温度点滅と切り替わり、変更出来る内容の数字表示LEDが点滅状態になります。

### 2 UP/DOWNキー で値を変更する。

設定値の変更はUP/DOWNキーを押すことで数字表示LEDの値が変わります。

### 3 記憶キー で値を記憶する。

記憶キーを押すことで記憶します。

## 一時的に時間と温度を記憶させて使う方法

(電源スイッチをOFFするまで記憶します。)

### 1 設定キー で変更したい時間または温度を選択する。

設定キーを押すと予備乾燥の時間点滅→予備乾燥の温度点滅→本乾燥LED点滅→本乾燥の時間点滅→本乾燥の温度点滅と切り替わり、変更出来る内容の数字表示LEDが点滅状態になります。

### 2 UP/DOWNキー で値を変更する。

設定値の変更はUP/DOWNキーを押すことで数字表示LEDの値が変わります。

### 3 設定キー で値を決定する。

設定キーを押すことで一時的に変更を決定します。(電源が切れるまで記憶します。)

### 4 設定キー でスタート待機状態にする。

予備乾燥からスタートしたい場合は設定キーを何回か押して運転表示の予備乾燥LEDが点滅状態にする。  
本乾燥からスタートしたい場合は設定キーを何回か押して運転表示の本乾燥LEDが点滅状態にする。

### 5 スタート/ストップキー でスタートする。

スタート/ストップキーで通電をスタートします。

# 本乾燥のみの運転方法

## 1 設定キー で本乾燥LEDを点滅状態に選択する。

設定キーを押すと予備乾燥の時間点滅→予備乾燥の温度点滅→本乾燥LED点滅になる。

## 2 スタート/ストップキー でスタートする。

スタート/ストップキーで本乾燥のみの通電をスタートします。

※ 設定中（予備乾燥のLEDまたは本乾燥のLEDが点灯中）にスタート/ストップキーを押してもスタートしません。

# 使用前の準備

## 1 バンクと対象物の距離を調整する。

バンクと対象物との距離は40cm程度の距離にしてください。

あまり距離を離しすぎると効率が悪くなりますので対象物の温度を確認して距離を決めて下さい。

## 2 バンクの位置と角度の調整をする。

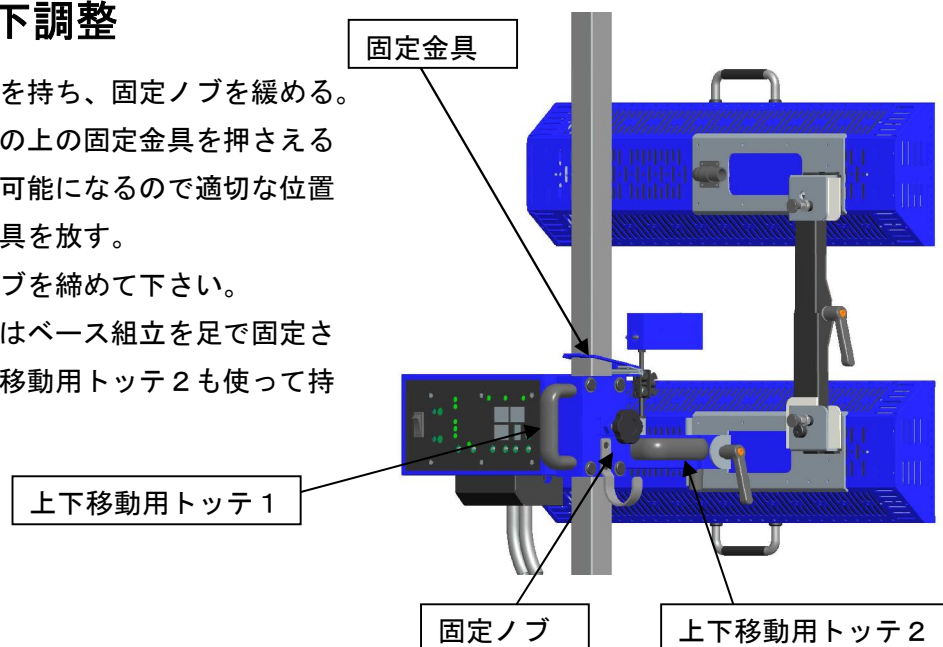
バンクは、乾燥する対象物に合わせて角度を変えることが出来ます。調整は、バンクを固定しているクランプレバーを少し緩めてバンクを動かして最適な角度に合わせます。調整後は、緩めたクランプレバーを固く締めなおして固定してください。

### ①バンクの上下調整

上下移動用トッテ1を持ち、固定ノブを緩める。  
上下移動用トッテ1の上の固定金具を押さえるとバンクが上下移動可能になるので適切な位置に移動させて固定金具を放す。

移動後は必ず固定ノブを締めて下さい。

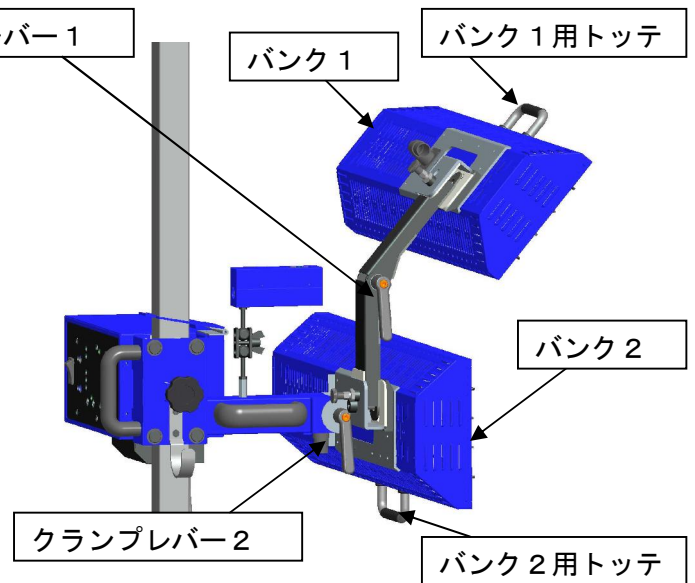
また、上への移動時はベース組立を足で固定させ固定ノブ横の上下移動用トッテ2も使って持ち上げて下さい。





## ②バンクの角度調整

バンク1、バンク2の角度調整は右図のクランプレバー1、2を緩めると角度調整が出来ます。バンク1の角度調整時はバンク1用トツテを持ち、またバンク2の角度調整時はバンク2用トツテを持って調整して下さい。調整後は必ず、それぞれのクランプレバーを締めて下さい。



## ③バンク横並びでの使用

バンク1とバンク2を横並びで使用出来ます。プランジャー2ヶ所のロックを解除してからバンク1用トツテを持ってバンク1を倒して下さい。横に倒したらプランジャーをロックして下さい。

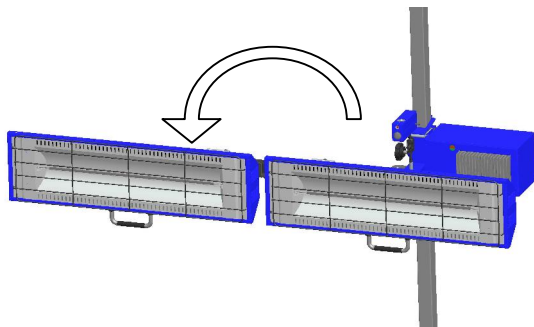
注意1：バンク1を倒す場合、必ずバンク1の角度を起こしてから倒して下さい。

角度を起こさないで倒しますとバンク2の角に当たって倒せません。

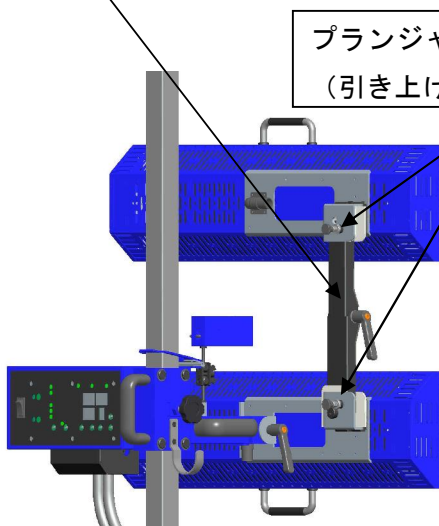
注意2：バンク1は途中で止めて使用しない。

途中で止めて使用しますとバンク1の温度が高くなります。また、位置が不安定になり倒れることがあります。

使用可能状態：バンク1を倒した状態

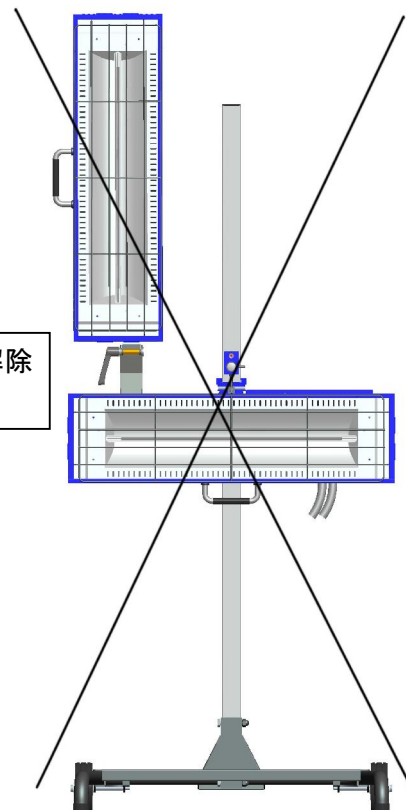


注意1：角度を起こしてから横に倒す



プランジャーのロックを解除  
(引き上げて回転させる)

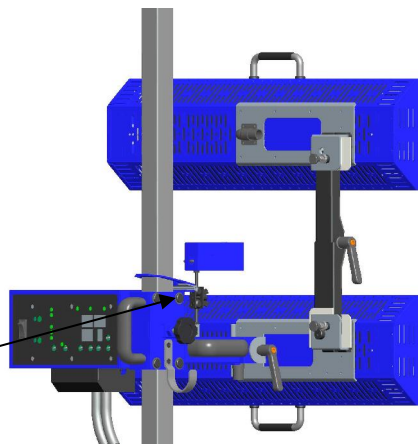
注意2：途中で止めて使用しない



# 3 温度センサーの調整をする。

温度センサー固定用の蝶ネジを緩めてからレーザーマーカで対象物の中央付近を指す様にします。位置が決まったら蝶ネジを絞め直して下さい。

温度センサー固定用蝶ネジ



# 4 乾燥前の確認をする。

制御条件設定後、スタート/ストップキーで短時間通電して照射範囲などを確認する。

## 使用上の注意

### 1 対象物による温度差を補正して使用してください。

対象物の種類（板金、樹脂等）及び塗装色により、コントロール温度と多少温度差が発生します。色による設定温度の補正值は下表を参照ください。（参考値）

塗装色	設定温度の補正值
シルバーメタリック	+9℃
ゴールドメタリック	+6℃
その他	±0℃（補正なし）

\* 対象物の乾燥状態を確認して設定条件を調整して下さい。

## 故障かな？と思ったら

### 警告

ご自身での改造、分解、修理はしないで下さい

- ・ 使用中に普段と異なった状態になったり、不具合が生じた時は、修理を依頼される前に次のことをお確かめください。
- ・ それでも直らないときは、直ちに使用を中止して製造元に連絡してください。

症状	確認してください	処置	参照内容
表示が出ない	電源スイッチは「ON」になっていますか	電源スイッチを「ON」にしてください。	操作説明
	電流ヒューズは切れていませんか	コントロールBOXの後ろのヒューズホルダーの中のヒューズを交換して下さい。（定格 200V 15A）	

通電しない (スタートしない)	スタート/ストップキーは押し ましたか。(スタート表示のL EDが消えていませんか)	スタート/ストップキーを押してく ださい。	操作説明
	通電したいヒーター切替のLE Dは点灯していますか。	ヒーター切替ON/OFFキーを押 してLEDを点灯する様にして下さ い。	
	時間、温度の設定中ではありま せんか	設定キーを押して運転表示のLED が点滅状態にしてからスタート/ス トップキーを押して下さい。	操作説明
温度が上がらない	温度センサーが対象物の方向を 向いていますか。	温度センサーを対象物に向けて下さ い。	
	対象物と離れすぎていませんか	対象物に近づけてください。 (40cm以上は離してください)	
温度が設定値より低 い	温度センサー位置にヒーターの 光が反射していませんか	温度センサーの向きを少し変えて下 さい。	
設定値が変わってい ない	設定時に記憶キーを押しまし たか。	設定モードで記憶する時は記憶キー を押して下さい。	操作説明

## 表示部のエラー表示

エラー表示	内 容	処 置
E01	温度センサー断線エラー	製造元に御連絡ください。
E02	温度センサー短絡エラー	製造元に御連絡ください。
E03	低温エラー	温度センサーの向きが対象物に向いているか確認し てください。温度センサーの向きが対象物に向いて いて直らない様でしたら製造元に御連絡ください。 また、対象物と離れすぎていると温度が上がりにく いので距離を確認してください。
E04	高温エラー	設定温度より20℃以上高い温度からスタートして いませんか。温度が設定値まで下がってからスター トしてみてください。それでも直らない時は、製造 元に御連絡ください。

\* エラーが表示された場合は、すぐに電源を切って処置してください。

## 本体仕様

品番	KDH-C2-100	KDH-C2-200
電源	交流100V 50-60Hz 共用	交流200V 50-60Hz 共用
消費電力	1,350W	1,800W
電流ヒューズ	200V 15A	
寸法	上下時	622 (幅) x 535 (奥行) x 1720 (高さ)
	バンク横並び時	1286 (幅) x 535 (奥行) x 1265 (高さ)
重量	約20Kg	
コードの長さ	約10m	

## メモ

### 製造元

気高電機株式会社

本社：〒680-0216 鳥取県鳥取市気高町宝木 1561-8 TEL 0857-82-0911

問合せ先：品質保証部 直通 TEL 0857-82-6900 (FAX 0857-82-6901)